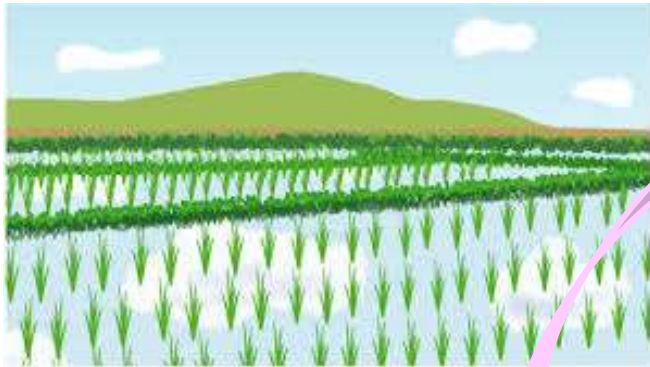

「圃場管理システム」のご紹介

ヘリオボヤージ合同会社



1.1 圃場作業実績を見える化して活用

作付と圃場単位に
作業実績を把握



肥料と農薬の
使用実績



関連付け

関連付け

関連付け

作業実績を
データベース化

圃場管理
システム



作業効率化や品質向上のために
実績情報を活用



作業者の
活動実績



農機具の
利用実績

1.2 現場でのデータ活用



事務所での
データ登録や参照



データ連携

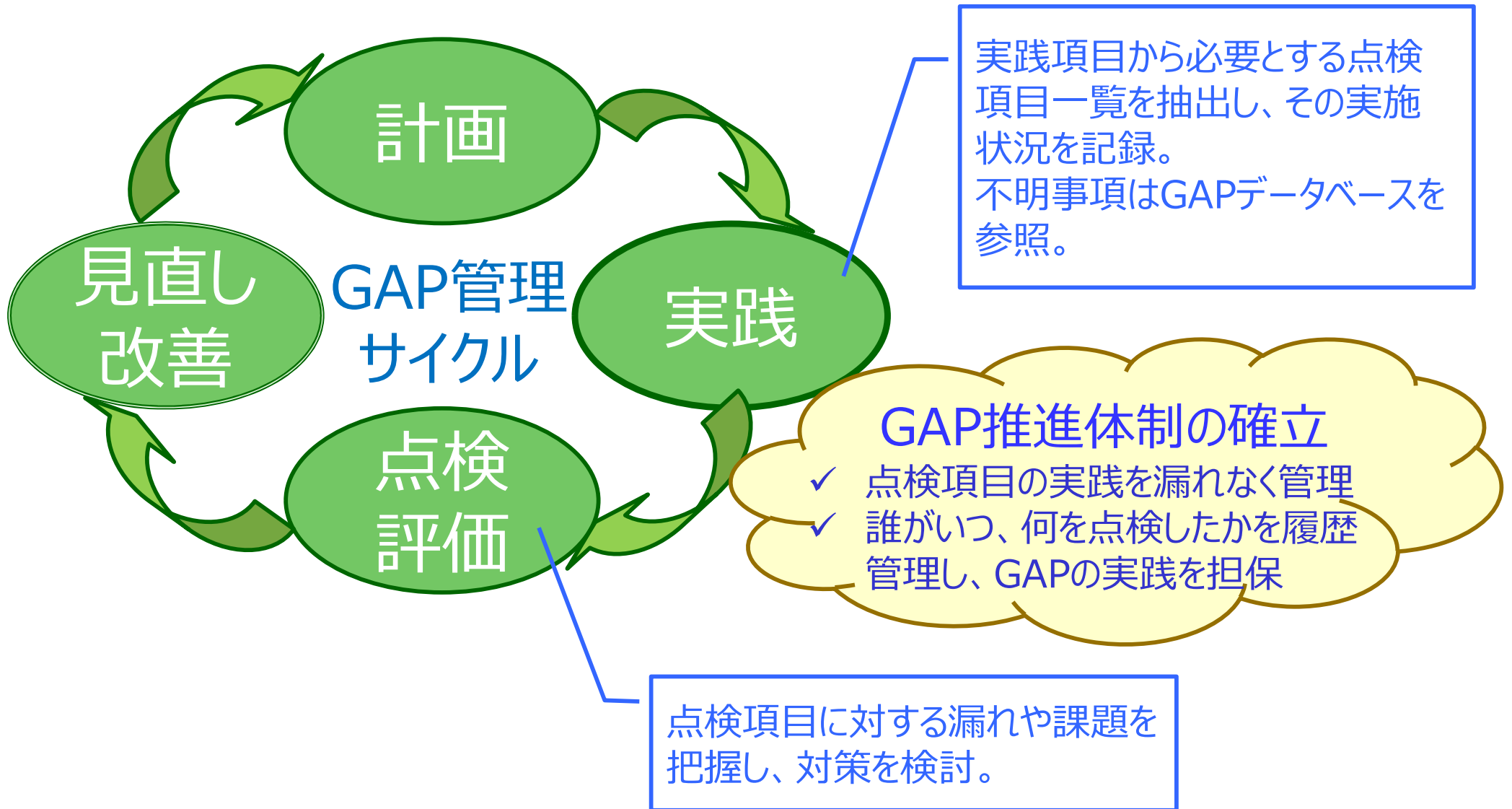


現場での作業効率の向上

- ✓ スマートフォン・タブレット等のモバイル端末を利用し、現場から作業実績を登録または参照

作業現場での
データ登録や参照

1.3 GAP実践基盤の確立



1.4 統合業務データベース化

センシングデータ



- ✓ 土壌（温度、湿度、酸度）
- ✓ 日照（照度）
- ✓ 水質（水温、水素イオン濃度）
- ✓ 空気（温度、湿度、気圧）

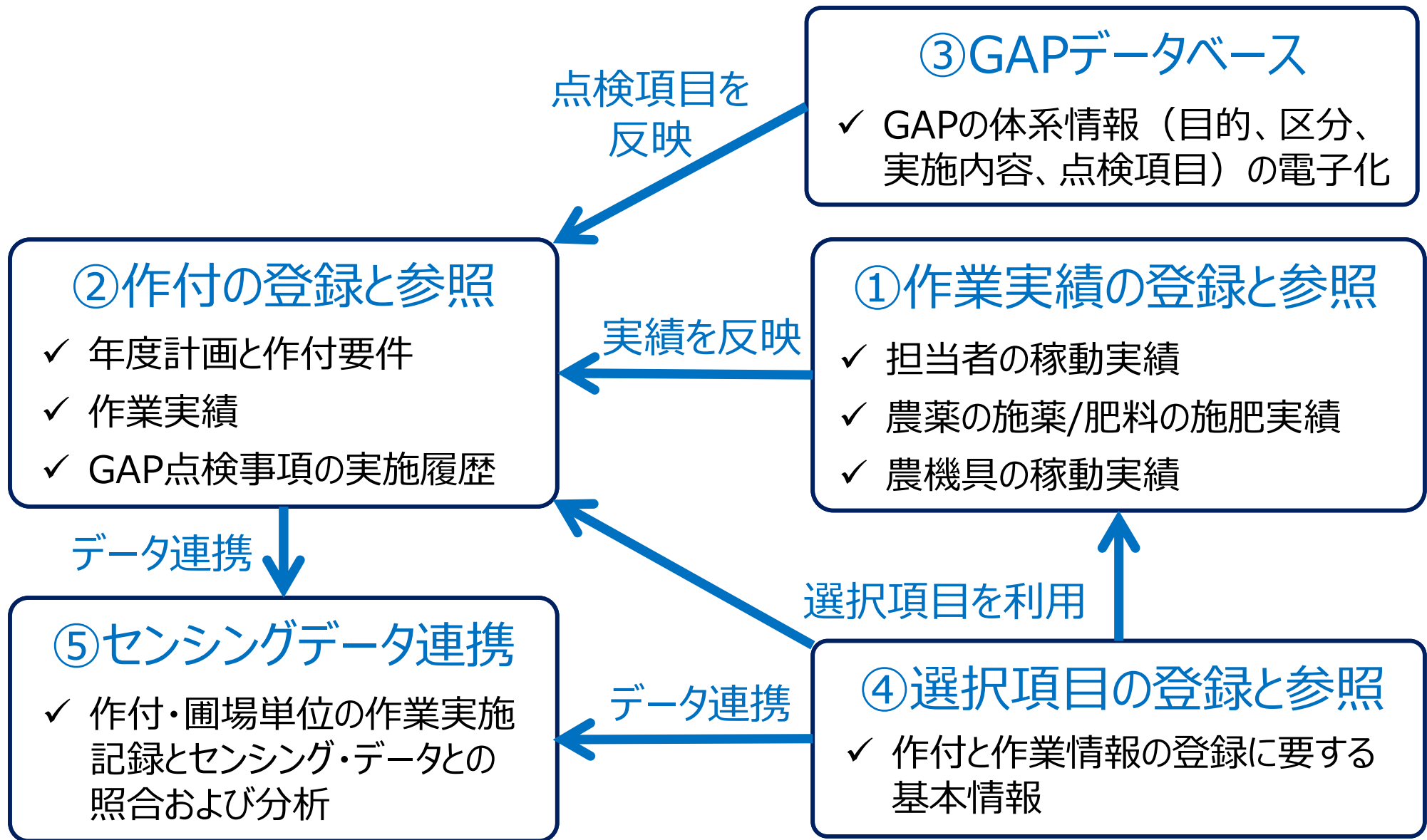
作付と作業実績データ
（業務ノウハウ）との連携

圃場管理
システム

業務ノウハウの高度化

- ✓ データの相関関係を分析
- ✓ 貢献・阻害要因を把握し対策を検討
- ✓ 業務ノウハウを標準化して活動を展開

2.1 システムの機能構成



2.2 ①作業実績の登録と参照

作付と圃場に対する作業工程と作業日単位に、作業時間、肥料の施肥、農薬の施薬、機械使用の各実績を参照・登録

作業日	作付名	圃場名	工程名	作業名	時間
2018/04/01	平成30年度コシヒカリ	コシヒカリ圃場A	圃場準備	用水管理	9 10
2018/04/02	平成30年度コシヒカリ	コシヒカリ圃場A	圃場準備	土づくり 施肥管理	7 50
2018/04/29	平成30年度コシヒカリ	コシヒカリ圃場A	圃場準備	病害虫管理	9 30
2018/05/01	平成30年度コシヒカリ	コシヒカリ圃場A	圃場準備	用水管理	7 50

作業変更登録

登録済

削除

作業日 2018/02/14 登録日 2018/02/14

工程名 圃場準備

作業名 土づくり 施肥管理

作付名 コシヒカリ平成30年度

圃場名 コシヒカリ圃場A

作業時間 9 時間 40 分

備考

削除	担当者名	開始	終了	休憩開始	休憩終了	調整	稼動	備考
<input type="checkbox"/>	田村 太郎	5 30	17 20	10 10	11 40	40	9 40	作業終了時間の延長は管理者承認済み
<input type="checkbox"/>								
<input type="checkbox"/>								
<input type="checkbox"/>								
<input type="checkbox"/>								

2.3 ①作業実績の登録と参照 (スマホ)

新規実績を登録

実績一覧を参照

実績一覧からの参照と変更登録

作業新規登録

ログアウト 田村 太郎
戻る
作付名 圃場名
天のつが平成31年度 天のつが圃場有岡地

登録済

登録日 2018/12/02
作業日 2018/12/02
工程名 栽培
作業名 定植・中耕
作付名 天のつが平成31年度
圃場名 天のつが圃場有岡地区東
備考
農業アドバイザーの野方さんに作業状況を評価して頂き、ガイドライン通りとの評価を頂く。

作業 肥料 農薬 機械

作業時間 5 | 20 ~ 15 | 30
休憩時間 8 | 20 ~ 9 | 10
調整時間(分) 40
稼動時間 8 | 40
備考
降雨の関係で休憩時間を調整

作業実績一覧

ログアウト 表示 条件クリア

作業日 ~
作付名
圃場名

作業日	作付名	圃場名
2018/12/02	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/12/01	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/11/30	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/11/29	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/11/28	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/11/27	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/11/27	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/11/26	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/11/26	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/11/26	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/11/25	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地
2018/11/21	天のつが平成31年度	天のつが圃場有岡地

作業変更登録

ログアウト 削除

登録済

登録日 2018/12/02
作業日 2018/12/02
工程名 栽培
作業名 定植・中耕
作付名 天のつが平成31年度
圃場名 天のつが圃場有岡地区東
備考
農業アドバイザーの野方さんに作業状況を評価して頂き、ガイドライン通りとの評価を頂く。

作業 肥料 農薬 機械

肥料名 稲パワー2500
対象 10aあたり
量 12.5 単位 L
使用量 86.5
備考
在庫発注が必要

2.4 ②作付計画の登録と参照

ログオフ 戻る 作付 作業 設定 GAP

作付計画登録 作付計画 栽培要件 点検項目

登録済

作付 天のつぶ平成31年度 計画開始年月 2018/10 登録日 2018/09/16
 品種 米 品目 天のつぶ

月	工程	作業	備考
10	栽培前	土作り	稲葉の鋤き込み
	栽培前	土作り	堆肥の施肥
上旬			
中旬			
下旬			
4	栽培前	土作り	耕うん
	栽培	播種・育苗	種子酵母処理
	栽培	施肥	ミネラル基肥施肥
5	栽培前	土作り	耕うん
	栽培	播種・育苗	播種
	栽培前	環境確認	
6	栽培前	土作り	代播き(草発芽)
	栽培前	土作り	代播き(除草処理)
	栽培	定植・中耕	田植え
7	栽培	水管理	深水
	栽培	定植・中耕	中耕・草取り
	栽培	防除	畦畔等の草取り
8	栽培	定植・中耕	中耕・草取り
	栽培	施肥	ミネラル酵母流し込み
	栽培	水管理	

作付年度計画を月次（上旬、中旬、下旬の区分を含む）単位に、作業工程として登録

2.5 ②作付要件の登録と参照

ログアウト 戻る 作付 作業 設定 GAP
作付栽培要件一覧 作付計画 栽培要件 点検項目

登録済

作付 天のつぶ平成31年度 計画開始年
品種 米 品目 天のつぶ

表示更新

前除	工程	作業	項目
<input type="checkbox"/>	栽培前	土作り	土壤養生
<input type="checkbox"/>	栽培前	土作り	作土層の確保
<input type="checkbox"/>	栽培	施肥	基肥
<input type="checkbox"/>	栽培	施肥	穂肥
<input type="checkbox"/>	栽培	播種・育苗	育苗
<input type="checkbox"/>	栽培	定植・中耕	田植え
<input type="checkbox"/>	栽培	防除	雑草防除
<input type="checkbox"/>	栽培	防除	病害虫防除
<input type="checkbox"/>	栽培	水管理	水管理
<input type="checkbox"/>	栽培後	収穫	収穫
<input type="checkbox"/>	栽培後	乾燥	乾燥
<input type="checkbox"/>	栽培後	調整	調整

ログアウト 戻る 作付 作業 設定 GAP
作付計画 栽培要件 点検項目

登録済 削除

作付 天のつぶ平成31年度 計画開始年月 2018/10 登録日 2018/09/16
品種 米 品目 天のつぶ
工程 栽培前 作業 土作り
項目 土壤養生

作業内容

- 有機物の補給として、稲葉の鋤き込みを行う(時期としては、分解を考慮し稲刈り終了直後)。
- pH調整を必ず実施(6.5)し、有機石灰を土壤分析に基づき適正に施肥のこと。
- 稲葉分解窒素を土壤分析結果に基づき必ず適正に施肥のこと(3.5kg/10a目安)。
- ミネラルまたはケイ酸等の補給のため、必ず粘土鉱物を施肥(バントナイト200~300kg/10a)。

ログアウト 戻る 作付 作業 設定 GAP
作付栽培要件 作付計画 栽培要件 点検項目

登録済 削除

作付 天のつぶ平成31年度 計画開始年月 2018/10 登録日 2018/09/16
品種 米 品目 天のつぶ
工程 栽培 作業 施肥
項目 基肥

作業内容

- オーガニック853を30~40kg/10aを施肥する。
- 基肥の時期は、有機肥料の分解を考慮し田植え前10日前後を目安に施肥する。
- 初期生育確保のため、植え付け後は浅水で管理し、分けつを確保する。
- 硫化水素対策のため、ミネラル酵母などの流し込みを行う。

ログアウト 戻る 作付 作業 設定 GAP
作付栽培要件 作付計画 栽培要件 点検項目

登録済 削除

作付 天のつぶ平成31年度 計画開始年月 2018/10 登録日 2018/09/16
品種 米 品目 天のつぶ
工程 栽培 作業 播種・育苗
項目 育苗

作業内容

- 種子消毒は有機JAS対応にもなる酵母処理(3%濃度の35度前後の湯に24時間浸漬)する。
- 播種量は、催芽初で70~100g/1箱の薄播きする。
- ハウス内の温度管理は30度以内で一定するように注意する。
- 病気対策と健苗育成のためにプール育苗を実施する。

作付要件を作業工程単位に登録し参照

2.6 ②作付作業実績の登録と参照

作付一覧

作付名 [平成30年度] × 作付期間 [2018/03/14] ~ [2018/10/10] 検索

品種名 [稲] 品目名 [コシヒカリ] 案件追加

作付名	品種名	品目名	作付開始日	作付終了日
コシヒカリ平成30年度	水稻	コシヒカリ	2018/03/20	2018/10/08

作付変更登録

登録済

作付名 [コシヒカリ平成30年度] × 登録日 [2018/02/14]

品種名 [水稻] 品目名 [コシヒカリ]

作付期間 [2018/03/20] ~ [2018/10/08]

栽培法 [減農薬栽培]

収穫予定量 [2.420] 袋

収穫実績量 [] 袋

備考 [農業の土壌検査の実施済み]

前除	圃場	収穫予定量	収穫実績量	備考
<input type="checkbox"/>	123456789 コシヒカリ圃場A	1,080袋		圃場管理責任者は田村太郎
<input type="checkbox"/>	987654321 コシヒカリ圃場B	1,340袋		圃場管理責任者は田村太郎

作付実績を検索して参照し登録

作付と圃場単位に作業工程を登録し参照

作付作業登録

登録済

作付名 [コシヒカリ平成30年度] 登録日 [2018/02/14]

品種名 [水稻] 品目名 [コシヒカリ]

作付期間 [2018/03/20] ~ [2018/10/08]

栽培法 [減農薬栽培] 圃場名 [コシヒカリ圃場A]

備考 [圃場管理責任者は田村太郎]

工程	作業
<input type="checkbox"/> HOJ10 圃場準備	HOJ11 用水管理
<input type="checkbox"/> HOJ10 圃場準備	HOJ12 土つり 施肥管理
<input type="checkbox"/> HOJ10 圃場準備	HOJ13 病害虫管理
<input type="checkbox"/> HOJ20 定植	HOJ21 定植
<input type="checkbox"/> HOJ20 定植	HOJ22 用水管理
<input type="checkbox"/> HOJ20 定植	HOJ23 病害虫管理
<input type="checkbox"/> HOJ30 栽培	HOJ31 用水管理
<input type="checkbox"/> HOJ30 栽培	HOJ32 土つり 施肥管理
<input type="checkbox"/> HOJ30 栽培	HOJ33 病害虫管理
<input type="checkbox"/> HOJ40 収穫	HOJ41 収穫 調整管理

作付作業項目

登録済

作付名 [平成30年度コシヒカリ] 登録日 [2018/01/28]

品種名 [水稻] 品目名 [コシヒカリ]

作付期間 [2018/02/02] ~ [2018/02/08]

栽培法 [無農薬有機栽培] 圃場名 [コシヒカリ圃場B]

備考 []

工程名 [圃場準備] 作業名 [用水管理]

前除	作業日	担当者	開始	終了	休憩開始	休憩終了	調整	移動	備考
<input type="checkbox"/>	2018/02/15	田村 太郎	9 0 10 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	1	0管理責任者として作業指導
<input type="checkbox"/>	2018/02/16	田村 次郎	6 0 16 50	10 30 11 40	40 40 9			0業務時間延長は責任者承認済み	

作業工程単位に作業時間、肥料の施肥、農薬の施薬、機械使用の各実績を登録し参照

2.7 ②作付GAP点検項目の実施管理

ログアウト 戻る 作付 作業 設定 GAP

作付GAP点検項目 登録済

作付 天のつぶ平成31年度 計画開始年月 2018/10 登録日 2018/09/16

品種 米 品目 天のつぶ

表示更新

削除	NO	工程	作業	対応状況	点検内容	重要度	対象者
<input type="checkbox"/>	001	栽培前	水確認	未対応	用水の取水地(河川、地下水、ため池等)を知っていますか。また、有害物質等による汚染はないか確認しましたか。	◎: 必須	生産者
<input type="checkbox"/>	002	栽培	播種・育苗	未対応	農薬を使用する前に、容器や袋に表示されている表示内容を確認しましたか。	◎: 必須	生産者
<input type="checkbox"/>	003	栽培後	収穫	未対応	農薬使用時から収穫期までの日数(収穫前日数)を確認しましたか。	◎: 必須	生産者
<input type="checkbox"/>	004	栽培	防除	未対応	登録を確認して農薬を使用しましたか。	◎: 必須	生産者
<input type="checkbox"/>	005	栽培	防除	未対応	農薬十分		
<input type="checkbox"/>	006	栽培	防除	未対応	農薬		
<input type="checkbox"/>	007	栽培	防除	未対応	使用		
<input type="checkbox"/>	008	栽培	防除	未対応	不適		
<input type="checkbox"/>	009	栽培	防除	未対応	農薬		

ログアウト 戻る 作付 作業 設定 GAP

作付GAP点検結果 登録済

作付 天のつぶ平成31年度 計画開始年月 2018/10 登録日 2018/09/16

品種 米 品目 天のつぶ

NO 005 工程 栽培 作業 防除 対応状況 未対応

重要度 ◎: 必須 対

点検内容 農薬散布前には防除器具の点検を行い、十分に洗浄されていることを確認しましたか。また、農薬の使用後は十分に洗浄を行いましたか。

内容詳細

GAP点検項目の記載事項を参照

自動生成する点検項目一覧から対応結果を登録

ログアウト 戻る 作付 作業 設定 GAP

GAP点検内容詳細 生産者 担当者 土地所有者 園場 作物 工程 農薬 肥料 機械 連絡先

目的ID 10 目的 食品安全を目的とした取組 準備 グローバル 日本 福島県

分類 米

区分ID 20 区分 農薬の使用

事項ID 03 事項1 農薬使用前における防除器具等の十分な点検、使用後における十分な洗浄 ガイドライン

事項2 ガイドライン

点検項目ID 005 対象者 生産者 重要度 ◎: 必須

工程 栽培

作業 防除

点検内容 農薬散布前には防除器具の点検を行い、十分に洗浄されていることを確認しましたか。また、農薬の使用後は十分に洗浄を行いましたか。

取組例 ◇農薬の散布前には、防除器具等を点検し、十分に洗浄されていることを確認 ◇農薬の使用後には、防除器具の薬液タンク、ホース、噴頭、ノズル等農薬残留の可能性のある箇所を、特に注意して洗浄

2.8 ③GAPのデータベース化

7 作物別取組事項リスト・点検項目リスト

- (1) 米
- ア 取組事項リスト(米)

(ア) 食品安全を目的とした取組

◎:必須、○:推奨、△:地域限定で推奨 (米)

区分	取組事項	作業工程	対象	点検項目		取組例	レベル	ガイドライン
				No.	内容			
ほ場環境の確認と衛生管理	1. ほ場や周辺環境(土壌や汚水等)、廃棄物、資材等からの汚染防止 ほ場やその周辺環境における潜在的な病原微生物、残留農薬等の危害要因の汚染源を確認し、廃棄物や資材等からの汚染流入の可能性も考慮しましょう。 新たに作付するほ場では、土壌の残留農薬分析を実施し、蓄積濃度が高いほ場へは作付しないことや、客土による汚染防止、または吸収しにくい作物への転換など、産地の実情に応じた衛生管理を検討する必要があります。	栽培前(環境確認)	生産者	1	ほ場及びその周辺環境で、廃棄物等、農産物に危害を及ぼす要因がないことを確認しましたか。	◇ほ場及び隣接地の従前及び現在の用途の確認 ◇廃棄物をほ場やその周辺に放置しない ◇土壌分析の実施 等	○	
		栽培前(水確認)	生産者	2	用水の取水地(河川、地下水、ため池等)を知っていますか。また、有害物質等による汚染はないか確認しましたか。	◇用水の取水地(河川、地下水、ため池等)の確認 ◇堆肥の製造、保管場所から原料等の流出防止 ◇大雨時、汚水の流れ込みを防ぎ、速やかな排水の実施 等	◎	1
		栽培前(環境確認)	産地	3	ほ場やその周辺環境(土壌や汚水等)で、廃棄物等、農産物に危害を及ぼす要因がないかを検討し、リスクを最低限に抑えるための管理計画を作りましたか。	◇土壌汚染の可能性がある場合には土壌等を分析し、その結果を産地が把握 ◇汚染がある場合には農産物の吸収軽減対策を計画し、その実施状況が記録保存していることを確認 等	○	
農薬の使用	2. 無登録農薬及び無登録農薬の疑いのある資材の使用禁止(法令上の義務) 農薬登録を受けておらず農薬としての効果を表記していたり、成分から見ても農薬に該当する資材の使用は法令上禁止されています。 国内での使用が認められた農薬には必ず登録があるので、使用前に農林水産省の登録番号の有無を確認しましょう。 【関係法令】 農薬取締法 【参考資料】 「登録・失効農薬情報」(農林水産消費安全技術センターHP) 「農薬疑義資材コーナー」(農林水産省HP)	栽培(防除)	生産者	4	登録を確認して農薬を使用しましたか。	◇使用する		

GAPをデータベース化



作付および作業とGAPとを連携させ、
点検項目の実践をシステムが管理

2.9 ③GAPのデータベース化

GAP目的

ログオフ 戻る 作付 作業 設定 GAP

生産者 担当者 土地 所有者 圃場 作物 工程 農

目的ID 10 目的 食品安全を目的とした取組

備考 「食品衛生法」や「農業取締法」に基づく取組等を中心に、「ほ場環境の確認と衛生管理」、「農薬の使用」、「カドミウム濃度の低減対策(米のみ)」、「収穫後の農産物の管理」について記載しています。

食品の安全性向上のためには、「後始末より未然防止」の考え方を基本として、必要な措置を生産工程の各段階において適切に講じられることが必要です。食の安全を脅かす危害は、病原微生物、農薬、有害重金属、異物混入、放射性物質など数多くあります。これらの危害要因の多くは肉眼で汚染の状況を判断することはできないため、各生産工程でしっかりした管理を行い汚染が生じないようにする必要があります。

また、食中毒などの問題が発生したときに、適正な生産工程管理が行われていないことも原因の一つと考えられるため、対策の検討が求められます。同様の被害の発生を

ID	区分
10	ほ場環境の確認と衛生管理
20	農薬の使用
30	作業等々の衛生管理
35	機械・施設・容器等の衛生管理
40	水の使用
45	肥料・培養液の使用
50	カドミウム濃度の低減対策
60	赤かび病対策

標準 GAP区分 グローバル

ログオフ 戻る 作付 作業 設定 GAP

生産者 担当者 土地 所有者 圃場 作物 工程 農業 肥料 機械 連絡先

目的ID 10 目的 食品安全を目的とした取組

区分ID 20 区分 農薬の使用

備考

分類	ID	取組事項1	取組事項2
野菜	02	無登録農薬及び無登録農薬の疑いのある資材の使用禁	
野菜	03	農薬使用前における防除器具等の十分な点検、使用後に	
野菜	04	農薬の使用の都度、容器又は包装の表示内容を確認し、	
野菜	05	農薬散布時における周辺作物への影響の回避(法令上の	農薬散布時における周辺住民等への影響の回避
米	02	無登録農薬及び無登録農薬の疑いのある資材の使用禁	
		農薬使用前における防除器具等の十分な点検、使用後に	
		農薬の使用の都度、容器又は包装の表示内容を確認し、	
		農薬散布時における周辺作物への影響の回避(法令上の	農薬散布時における周辺住民等への影響の回避
		無登録農薬及び無登録農薬の疑いのある資材の使用禁	
		農薬使用前における防除器具等の十分な点検、使用後に	
		農薬の使用の都度、容器又は包装の表示内容を確認し、	
		農薬散布時における周辺作物への影響の回避(法令上の	農薬散布時における周辺住民等への影響の回避

標準 GAP区分 グローバル 日本 福島県

GAP事項

ログオフ 戻る 作付 作業 設定 GAP

生産者 担当者 土地 所有者 圃場 作物 工程 農業 肥料 機械 連絡先

目的ID 10 目的 食品安全を目的とした取組

区分ID 20 区分 農薬の使用

分類 米

事項ID 05 事項1 農薬散布時における周辺作物への影響の回避(法令上の義務) ガイドライン 5

事項2 農薬散布時における周辺住民等への影響の回避 ガイドライン 14

取組事項 農薬を使用する際、適用作物以外に農薬を使用してはならないことが法令上義務づけられています。農薬を散布する時は、農薬の飛散による周辺作物への影響を低減するよう留意しましょう。

また、周辺住民への配慮は農業生産を継続する上で重要な事項です。農業取締法に基づき適正に使用していても、周辺住民との間に思わぬクレームが発生することがあります。飛散を防ぐための対策の徹底と周辺住民の理解を得るため、生産者の努力を記録として残すとともに周知することが必要です。

【関係法令】
農業取締法
【参考資料】
「残留農薬のポジティブリスト制度と農薬のドリフト対策について」(農林水産省HP)

ID	点検内容
011	農薬散布時には周囲への影響が少ない散布法を実施しましたか。
012	散布前に隣接した農地の栽培者や住民等へ周知しましたか。
013	農薬飛散防止に関する指導を行ないましたか。

標準 GAP区分 グローバル 日本

ログオフ 戻る 作付 作業 設定 GAP

生産者 担当者 土地 所有者 圃場 作物 工程 農業 肥料 機械 連絡先

GAP点検項目

目的ID 10 目的 食品安全を目的とした取組

分類 米

区分ID 20 区分 農薬の使用

事項ID 05 事項1 農薬散布時における周辺作物への影響の回避(法令上の義務) ガイドライン 5

事項2 農薬散布時における周辺住民等への影響の回避 ガイドライン 14

点検項目ID 011 対象者 生産者 重要度 ◎:必須

工程 栽培

作業 防除

点検内容 農薬散布時には周囲への影響が少ない散布法を実施しましたか。

取組例

- 病害虫の発生状況を踏まえて、最小限の区域にとどめた農薬を散布
- 近隣に影響が少ない大検の日や時間帯での散布
- 飛散が少ない形状の農薬、散布方法、散布器具を選択
- 風向きを考慮したノズルの向き決定 等

標準 GAP区分 グローバル 日本 福島県

2.10 ④ 選択項目の登録と参照

作付と作業実績の各登録操作で選択して利用する項目の属性情報の登録と参照。
 登録項目：生産者、担当者、土地、所有者、圃場、品種品目、作業工程、農薬、肥料、機械、連絡先



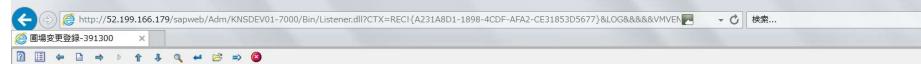
生産者変更登録

生産者CD [TAMURA12345]
 生産者名 [田村太郎] x
 耕作者整理番号 [123456789012345]
 〒 [963] - [4393] 住→住所
 都道府県 [福島県]
 市区町村 [田村市]
 町域 [船引町船引]
 字丁目 [字増添76番地2]
 建物 [田村市先端事業ビル7階]
 電話番号1 [0247-81-2111]
 電話番号2 [0247-81-2112]
 FAX番号 [0247-81-2522]
 メールアドレス1 [info@tamura-agri.com]

担当者変更登録
 担当者CD [1234567890]
 担当者名 [田村太郎] x
 メニュー [10] システム利用者
 パスワード [00000]
 生産者 [TAMURA12345] 田村先端圃場生産法人
 在職期間 [0210/03/01] ~
 在職 [在職] 選択
 備考 [水稲の有機農法の専門家。]

土地変更登録
 土地CD [123456789]
 土地名 [圃場登録番号追加1000] x
 住所 [福島県田村町大越1000]
 面積 [1,234.5] a
 所有区分 [借地]
 所有者 [17002233] 田村 太郎
 契約期間 [2016/01/01] ~ [2018/11/30]
 賃貸料 [1,234.567] 円/年
 有害要因 [無し]
 有害対策1

所有者新規登録
 所有者CD [9876543210]
 所有者名 [耕作 大二郎]
 耕作者整理番号 [123456789012345]
 〒 [963] - [4115] 住→住所
 都道府県 [福島県]
 市区町村 [田村市]
 町域 [大庭町乗出]
 字丁目 [字川又1234-2]
 建物
 電話番号1 [0247-79-3333]



圃場変更登録

圃場CD [987654321]
 圃場名 [圃場登録番号追加1000] x
 圃場グループ [1234567890] 田村先端圃場
 土地 [123456789] 圃場区画整理地H1001
 住所 [福島県田村市船引町船引]
 面積 [897.6] a
 検査の実施結果 [土壌残留農薬濃度検査実施済みで合格]
 有害要因 [無し]
 有害要因の排除方法
 水源
 畑かん水 雨水 地下水 水道水
 河川 [飯沼たふ川]
 その他
 備考 [コシヒカリ作付開始は平成28年度]

作付開始日	作付終了日	品種	品目	収穫予定量
2018/02/01	2018/09/01	水稲	コシヒカリ	8900

品種変更登録
 品種CD [BAFEISHO]
 品種名 [品種登録]
 備考 [ジャガイモの品種一覧]

表示更新

削除	品目CD	品目名
<input type="checkbox"/>	BAFEI	コンスタカ
<input type="checkbox"/>	BAFEI01	男爵薯
<input type="checkbox"/>	BAFEI002	メークイン
<input type="checkbox"/>	BAFEI10	新じゃが16
<input type="checkbox"/>	BAFEI20	キタアカリ
<input type="checkbox"/>	BAFEI30	インカのめざめ
<input type="checkbox"/>	BAFEI31	インカのひめ

農薬変更登録
 農薬CD [1122004455]
 農薬名 [除草剤] x
 用途 [除草剤]
 対象作物 [水稲]
 登録区分 [メーカ一品]
 有効成分 [シアンラコグロロール...0.75% チアソコル...12.0%]
 登録番号 [5555000011]
 製造元 [福島農業製造所]
 連絡先名 [東北バイオサイエンス]
 担当者名1 [東北 太郎]
 担当者名2 [東北 花子]
 電話番号1 [0247-81-3333]
 電話番号2 [0247-81-5555]
 ファックス番号 [0247-81-6666]
 メールアドレス1 [info@tohokub.com]
 メールアドレス2 [taro@tohokub.com]
 備考 [払出し時に責任者の承認が必要]

肥料変更登録
 肥料CD [1122334455]
 肥料名 [元肥] x
 用途 [元肥]
 登録区分 [メーカ一品]
 メーカー [日本肥料開発株式会社]
 有機N [12.5] 有機P [2.6] 有機K [13.0] 無機N [8.2] 無機P [8.6] 無機K [0.0]
 石灰 [12.4] 苦土 [0.0] ホウ素 [0.0] マンガン [0.0] 鉄 [0.0] その他
 施肥量の目安 [1坪当たり 約120g]
 使用時期 [播種時]
 効果の早さ [速効性]
 連絡先名 [青苗肥料製造工業]
 担当者名1 [青苗 太郎]
 担当者名2 [青苗 花子]
 電話番号1 [0247-81-1234]
 電話番号2 [0247-81-5678]
 ファックス番号 [0247-81-8888]
 メールアドレス1 [yoby@hansko@yoby.com]
 メールアドレス2 [yoby@hansko@yoby.com]
 備考 [1度の施肥で済む]

END